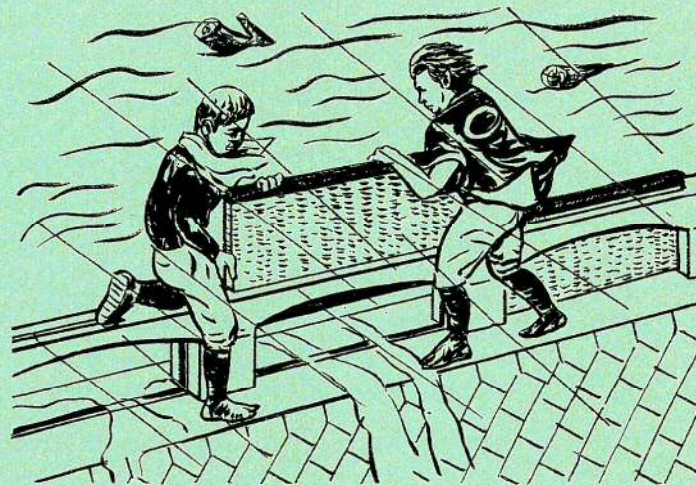


# 畳で街を守る

歴史的治水施設の保全



川とともに生きた先人の治水対策

畳を堤防に使う発想

五ヶ瀬川の900メートルに現存

施工は昭和初期

長良川（岐阜）揖保川（兵庫）にも

堰上げ防ぐ畳堤

命がけの開削作業

災害に住民が連携

モニュメントを開幕

忘れ去られた遺構

治水の歴史を今に伝える

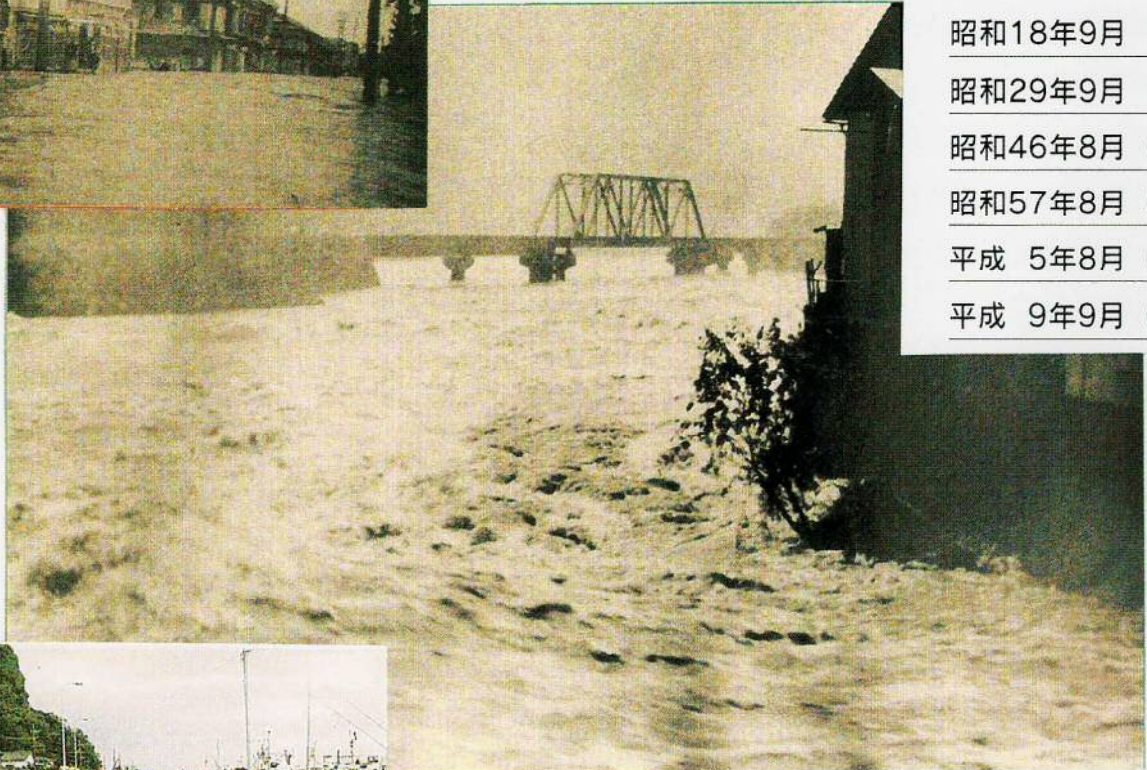
国土交通省九州地方整備局  
延岡工事事務所

〒882-0803 延岡市大貫町1丁目2889 TEL 0982-31-1155~8 FAX 0982-33-6907

# 度重なる水害による恐怖

台風が発生すると急激な水位上昇！

五ヶ瀬川の  
水害の歴史



昭和18年9月 (台風00号)

昭和29年9月 (台風12号)

昭和46年8月 (台風23号)

昭和57年8月 (台風13号)

平成 5年8月 (台風 7号)

平成 9年9月 (台風19号)



水神様への祈念



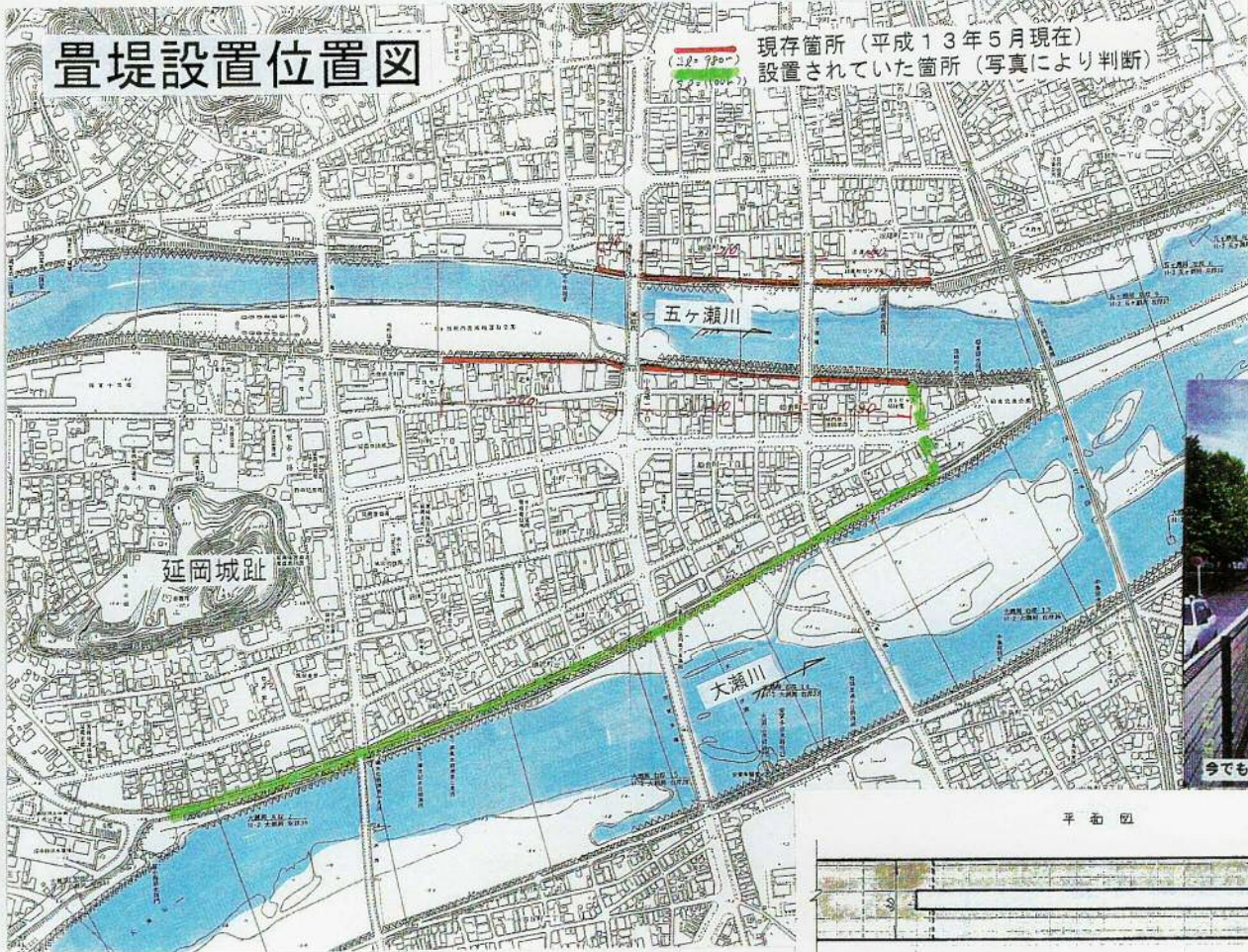
現存する畳堤

敬水思想



昭和初期の施工直後の畳堤

# 畳堤設置位置図



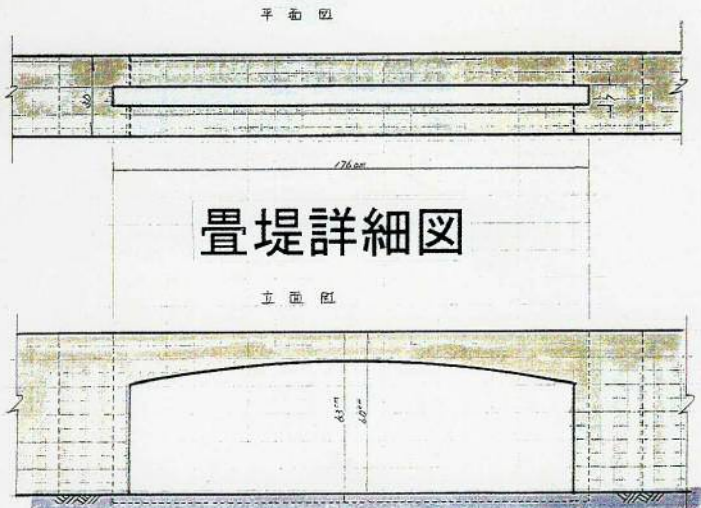
## 畳の規格・名称

名称	長さ	幅
五八間 (江戸間)	5.8 尺 176 cm	2.9 尺 88 cm
三六間 (中京間)	6.0 尺 182 cm	3.0 尺 91 cm
六一間	6.1 尺 185 cm	3.05 尺 92 cm
本間 (京間、關西間)	6.3 尺 191 cm	3.15 尺 95 cm

※1尺: 30.3 cm

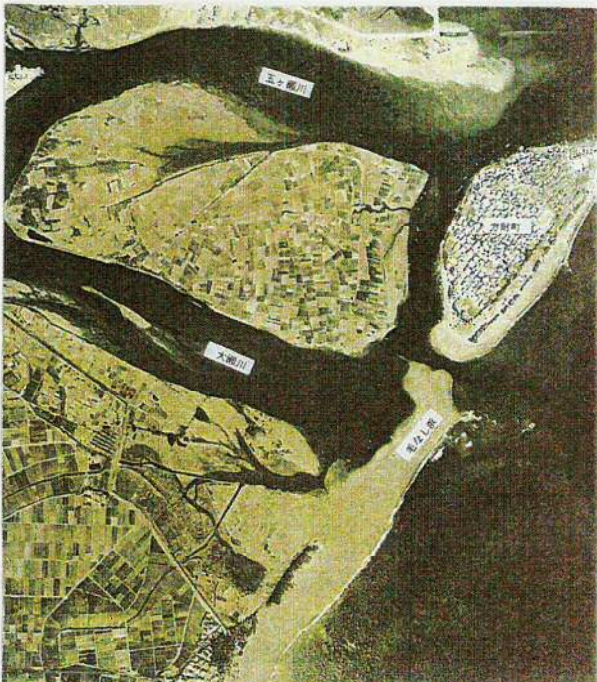
畳堤には五八間 (江戸間) の畳を使用していたようである。

## 畳堤詳細図



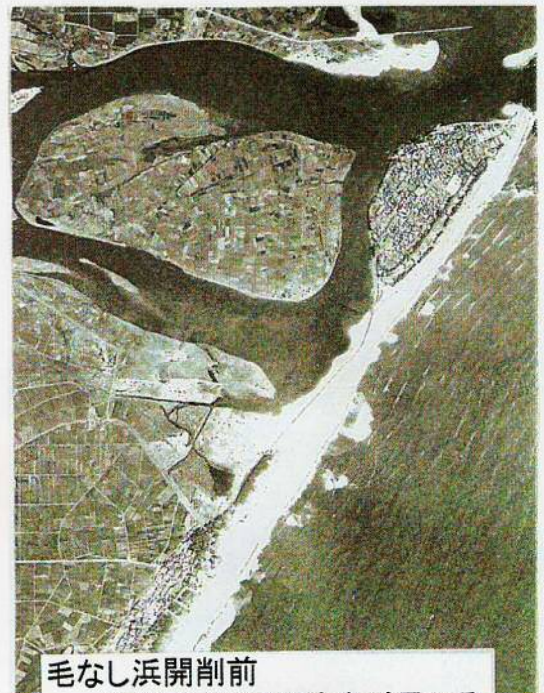
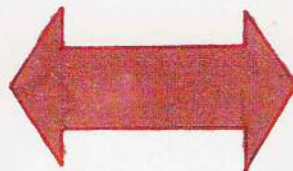
## 優れたデザイン

和の感性(扇をイメージ)。川の景観を楽しむ思いが伺える



毛なし浜開削後  
太平洋の荒波により閉塞が進行している

開削と閉塞  
の繰り返し



毛なし浜開削前  
方財の生活用道路が見える

# 街が危ない! 毛なしを切ってくれ!

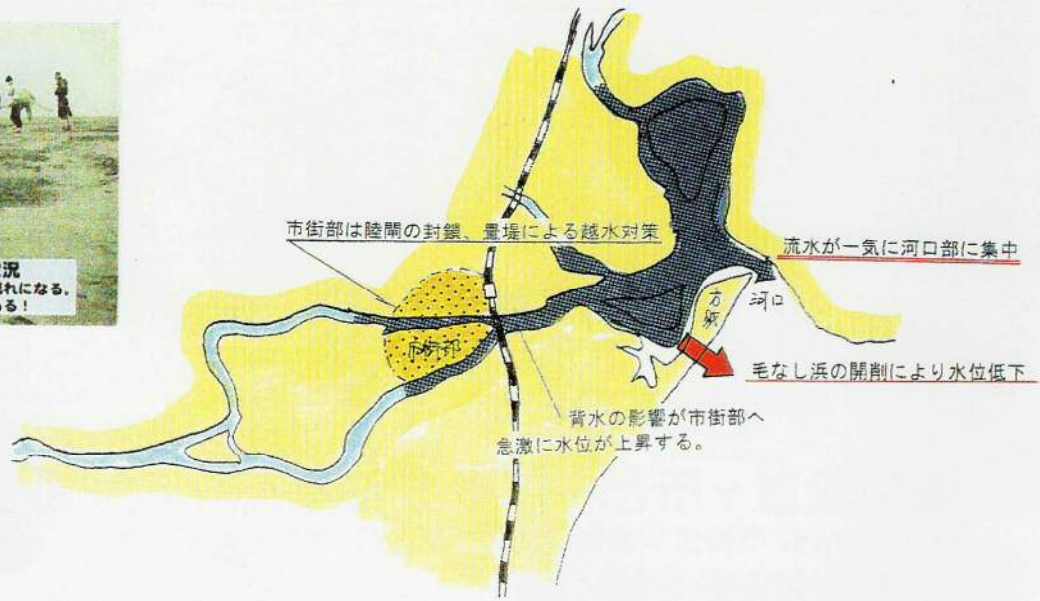
## 五ヶ瀬川の洪水（方財縮切工事以前）と畳堤

五ヶ瀬川、大瀬川、祝子川、北川の流水が一気に河口部に集中し、河口部の断面が小さいため、流水が膨れ上がり、背水の影響が市街部まで達し、市街部は浸水の危機にさらされる。

浸水被害を防止するために毛なし浜の開削を行うが、市街部としては一刻も早く開削してほしいが、方財住民としては毛なし浜は生活用道路としての機能を有し、一度開削すると方財島となって孤立状態となる。このような上流と下流とのやりとりの中で、毛なし浜開削までの間の緊急的措置として畳堤が考案されたものと思われる。



水防団による毛なし浜開削状況  
一筋の溝が一気に大規模な溝になる。  
まさに命がけの仕事である!



## 失われつつある、 住民が協力して街を守る”自主防災体制”のシンボルへ向かって!

延岡市の五ヶ瀬川沿いに、幾多の治水施設が築かれ、後世に伝えようとする。国土交通省延岡工務事務所は七日、同市北町の市役所職専用駐車場前に記念碑を設置し、除幕した。式典では、先人の防災意識を学んだ。

### 「畳堤」記念碑を 先人の防災意識を伝える



延岡市の五ヶ瀬川沿いに、幾多の治水施設が築かれ、後世に伝えようとする。国土交通省延岡工務事務所は七日、同市北町の市役所職専用駐車場前に記念碑を設置し、除幕した。式典では、先人の防災意識を学んだ。

国土省延岡  
4/3.7.7 97417521-1

### 珍しい「畳堤」後世に

延岡 記念碑を建立、実演も  
4/3.7.7 5日

増水時に浸水を防いで、民家への浸水を防ぐ、全国的にも珍しい「畳堤（たたなで）」の記念碑除幕式が七日、延岡市の北町であった。式典には住民ら約五十人が参加し、畳を實際に積み込む実演もあった。

うな、畳への配列を三十年代の建ち、延岡の方歴史資料館に保管されている。記念碑は、その先人の知恵を後世に伝えるため、川中地区の五ヶ瀬川、大瀬川、約二キロ、延岡市北町に建てられた。



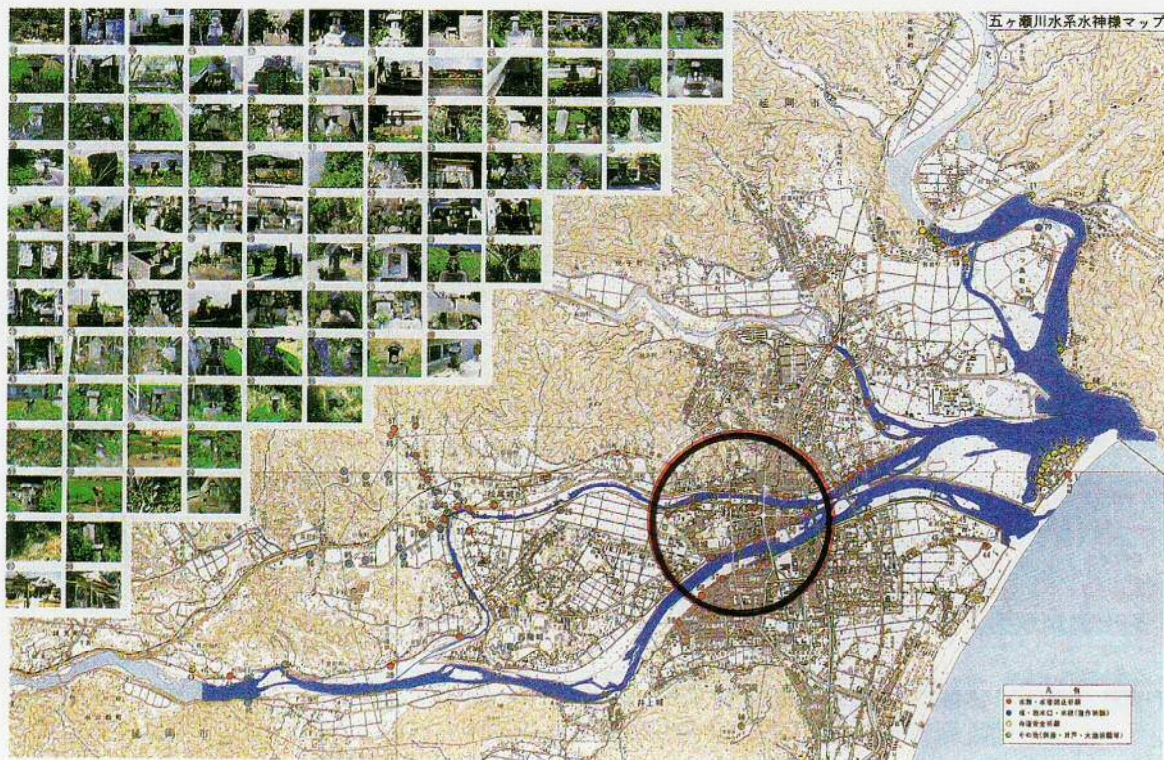
畳を積み込んで増水時の様子再現する  
消防団員

### 温故知新

畳堤の稀少性に気づき、昨年十月から調査を進めてきた同事務所延岡出張所の川口芳人所長は「だがどのようなる経緯で造ったのか、文献は残っていないので、(筆者も)多い。興味を持って調べてくれる人があれば」と話していた。

# 水神様たちが語る、川の歴史、いにしへのロマン

五ヶ瀬川を中心に川の周辺に点在する水神様の調査を、流域のみなさんとともに行ないますが、現在までに98箇所の水神様が見つかっています。今後も、このように流域の特徴を活かした、地域や人と自然に配慮した川づくりを行なっていきます。



# 史

【ふみ】

■五ヶ瀬川水系  
水神様マップ

## 畳堤設置ヶ所と水神様の位置が一致する！

(いかに市街部が水害防止の祈願を行っていたかが伺える。)



▶大瀬川の左岸(3k500)に祭られている水神様。いつの間にかいくつもの水神様が集まってきた。



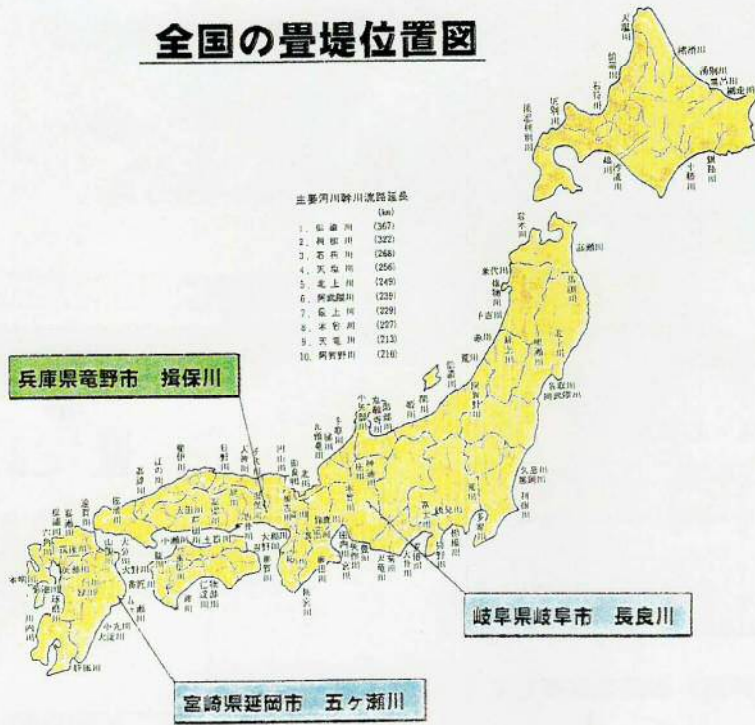
◀五ヶ瀬川の右岸(3k600)に集められた水神様。戦後焼け野原となった時にあちこちから持ってこられたもので、今はお参りする人もない。

たつの いぼ  
**兵庫県竜野市 揖保川の豊堤**

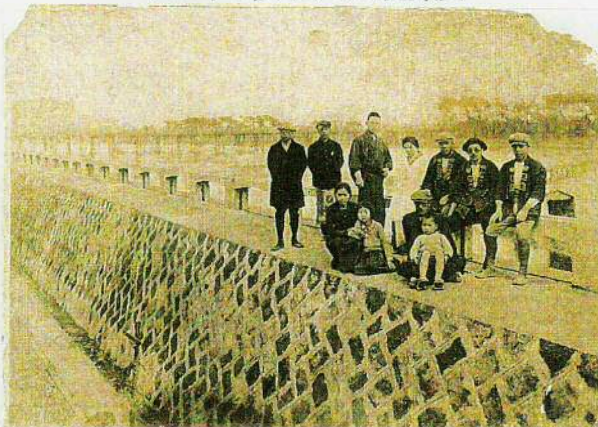


昭和30年代施工

**全国の豊堤位置図**



宮崎県延岡市 五ヶ瀬川の豊堤  
 日本最古の施設



大正末期から昭和初期施工  
 (昭和9年までは確認済)

なごら  
 岐阜県岐阜市 長良川の豊堤



昭和10年代施工